

1 月 17 日 : VN 指数は下落に転じて終える (VN-Index -0.05%)

- VN 指数は昨日引け間際に上昇したこともあり、本日は売り買いが拮抗して取引が始まった。
- 流動性の増加を伴いその後は上昇に転じていった。特に、金融サービスと小売りが買われていた。
- 午前中は上昇して終えたが、指数は午後に入り上昇を維持できなかった。
- VCB や GVR といった大型株の上昇で指数はわずかな下落にとどまった。
- 銘柄別では 233 銘柄が上昇、241 銘柄が下落、109 銘柄が変わらずとなった。
- 流動性は前日比で 28%ほど増加し、売買代金は 16.7 兆ドンとなった。

VN30 指数は下げを主導 (VN-30 -0.31%)

- 大型株で構成される VN30 指数は、9 銘柄が上昇、17 銘柄が下落、4 銘柄が変わらずだった。
- MWG (+1.35%)、GVR (+1.19%)、VCB (+1.00%) が相場を支えていた。
- 一方、MSN (-1.19%)、SHB (-1.64%)、TPB (-1.34%)、VHM (-1.76%) などの下落が指数を押し下げた。

セクター・個別株の動き

- SMC (-2.34%) は振るわない決算を補填するため、さらなる不動産の売却を計画していると報道され嫌気された。
- VSC (+6.77%) はストップ高。本日が新株予約権の権利落ち日だった
- 外国人投資家は 1410 億ドンの買い越しだった。買い越しの上位銘柄は、MWG と HPG などが挙げられる。一方、FUEVFNND と VRE が大きく売られていた。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。